FOR THE BRIGHT FUTURE OF CINEMA
映画の未来へ

INTERNATIONAL FILM FESTIVAL
TOKYO
FILMeX
第13回東京フィルメックス
Nov.23(FRI)~Dec.02(SUN) 2012 13th edition

有楽町朝日ホール・東劇・TOHOシネマズ日劇
「朝日のオフシネクト」会内八重・後藤 Chikuchi <fukehime in Tungsten> illustrated by Noburo TANKUCHI

www.filmex.to

前売発売 11/3~
TOHOシネマズ・ぴあ・ローソン・チケットぴあ・イープラス・カンフェティ

ぴあ.jp
ぴあコード 674-999

『3人のアンヌ』 In Another Country / Da-Reun Na-Ra-E-Suh
OPENING FILM
韓国 / 2012 / 89分 / 監督：ホン・サンス
配給：ビターズ・エンド

イザベル・ユペールを主演に迎えたホン・サンスの最新作。3つの物語から構成され、ユペールはそれぞれで異なるキャラクターを演じる。ホン・サンス作品の常連俳優が、ユペールと絶妙のアンサンブルでこの映画の世界を構築している。カンヌ映画祭コンペティションで上映された。
23 (祝・金) 16:20 [A]

『サイの季節』 Rhino Season / Fasle Kargadan ha
CLOSING FILM
イラク、トルコ / 2012 / 103分 / 監督：バフマン・ゴバディ

30年間の獄中生活から解放されたクルド系イラン人の詩人サハルは妻の行方を探すが、だが妻はサハルは既に死んだと信じ込まされていた…。ペシミック描写を随所に散りばめながらも、ユーモアを忘れないゴバディの凄みの一作。イランの伝説的俳優ヴァーヘド主演。
1 (土) 18:00 [A] ・ 2 (日) 10:40 [A]

『ギマランイス歴史地区（仮題）』 Historic Center / Centro Histórico
ポルトガル / 2012 / 約89分 / 監督：アキ・カウリスマキ、ペドロ・コスタ、ピクトル・エリセ、マノエル・ド・オリヴェイラ
配給：ミカタ・エンタテインメント

ポルトガル発祥の地とされる古都ギマランイス。多くの貴重な文化財により「ギマランイス歴史地区」として世界遺産に登録され、2012年の欧州文化首都に指定されたこの魅力的な都市を現代ヨーロッパを代表する4人の巨匠が様々な側面から映したオムニバス映画。
27 (祝) 21:30 [N] ・ 2 (日) 18:00 [A]

『チョンジュ・プロジェクト 2012』 Jeonju Digital Project 2012
韓国、スリランカ、フィリピン、中国 / 2012 / 約173分
監督：ツィムティイ・ジャヤンダラ、ラヤ・マーティン、イン・リーピン

韓国のチョンジュ国際映画祭では、『チョンジュ・デジタル・プロジェクト』として、毎年3人の映画作家を世界から選び、低予算のデジタル作品を依頼している。今年発表された最新作3本（「黄色い扇形の光」「クレート・シネマ・パーティー」「私には言いたいことがある」）を一挙に上映。
30 (金) 11:30 [A] ・ 2 (日) 13:30 [A]

『父へのララバイ』 『カルメル』 Lullaby to My Father + Carmel
イスラエル、フランス、スイス / 2012 / 87分 / 監督：アモス・ギタイ

著名な建築家であった父ムニオ・ワインロード・ギタイについての美しい映像詩。ポーランドに生まれ、パウハウスで学び、テオドル・ヘルツェルとパレスチナに移住した父の生涯が資料映像、証言、フィクションを交えて語られるが、それはまたイスラエルの歴史そのものでもある。第16回東京フィルメックスと上映された『カルメル』も特別上映。
27 (祝) 12:50 [A] ・ 28 (祝) 16:30 / 19:10 [A]

『庭師』 The Gardener / Bagheban
イラン / 2012 / 87分 / 監督：モフセン・マフマルバフ

約170年前にイランで創始された宗教バハイ教。モフセン・マフマルバフとその長男メイサムは、カメラを手にそのバハイ教の聖地であり総本部のあるイスラエルのハイファを訪れる。現代の世界を取り巻く宗教と教育・平和についての様々な考察にあふれた作品。
25 (日) 21:30 [N] ・ 1 (土) 10:40 [A]

『メコンホテル』 Mekong Hotel
タイ、イギリス、フランス / 2012 / 61分
監督：アピチャッポン・ウィーラセタクン

メコン川流域の静かなホテルで映画の撮影隊がリハーサルを行っている。それは人間の顔を食う幽霊を扱った映画の企画だった…。ドキュメンタリーとフィクションの境界を軽やかに乗り越えた傑作。全編に流れるギターの調べが心地よい、カンヌ映画祭で特別上映。
23 (祝・金) 19:40 [A] ・ 26 (月) 19:10 [A]

『ピエタ（原題）』 Pieta
2012年ヴェネチア映画祭 金獅子賞受賞
日本公開に先駆け特別上映

韓国 / 2012 / 104分 / 監督：キム・ギドク
劇団：キングダム、ラストイニナーティブル 配給：クレストインターナショナル

債務者に重傷を負わせ、保険金で返済させるという手段で借金を取り立てる男。孤独な男の前に、幼い頃に別れた母親と名乗る女性が現れる。嬉しを持ちつつも、男は次第にその女性を受け入れるが…。ヴェネチア映画祭を賞様な熱気に包み、金獅子賞を受賞した作品。
30 (祝) 18:30 [A]

『三姉妹（原題）』 Three Sisters / San-Zimei
香港、フランス / 2012 / 153分 / 監督：ワン・ビン
配給：ムヴィオラ

中国雲南省の山岳地帯の村に暮らす幼い三人の姉妹をとらえたドキュメンタリー。厳しい貧しく、母は家を離れ、父は出稼ぎで街に暮らし、姉妹は学校に通いつつも、働きながら子供たちだけで暮らしている。ヴェネチア映画祭オリゾンティ部門最優秀賞を受賞した。
24 (土) 17:40 [A]

Focus on Japan

『ぼっちゃん』 BOZO / Bocchan
日本 / 2012 / 169分 / 監督：大西功雄 製作：アバネチ

派遣社員の程は入学式を前に炊下手でネットの掲示板に依存する毎日を送っている。そんな程にも気を許せる友人ができ、心ひかれる女性にも出会うが…。『ケンタ&ジュンとカヨちゃんの国』の大西功雄が実際に起こった事件をヒントに社会的弱者の若者たちに目を向けた力作。
1 (土) 13:10 [A]

『BAD FILM』 BAD FILM
日本 / 2012 / 161分 / 監督：園子温
配給：製作倶楽部、ビクターエンタテインメント

1995年に九州で撮影されたまま未完成となっていた幻の作品。香港が中国に返還された1997年、中央映画中心に日本人自警団と外国人グループとの抗争がバイオレンスと共に描かれた傑作。撮影だけだがすごい、エネネストラを動員した新宿アルタ前の群衆シーンは必見。
24 (土) 13:10 [A]

『ひろしま 石内都・遺されたものたち』 This Light Left Behind
日本 / 2012 / 80分 / 監督：リンダ・ホーグランド
配給：NHKエンタープライズ

写真家・石内都による原爆犠牲者の遺品を撮りつづけてきた、アカデミー賞受賞者リンダ・ホーグランド監督による、ドキュメンタリー作家リンダ・ホーグランド。
25 (日) 10:10 [A]

『514 号室』 Room 514 / Heder 514
イスラエル / 2011 / 90分 / 監督：シャロン・バルズィヴ

514 号室という場めて環境された設定の中、イスラエルをめぐる複雑な環境、あるいは家における女性の立場など、様々な問題を浮き彫りにする。シャロン・バルズィヴの監督デビュー作。作品のコンセプトと、ドキュメンタリー映画ならではの臨場感などに将待された。
28 (祝) 13:40 [A] ・ 29 (祝) 21:30 [N]

『エピローグ』 Epilogue / Hayuta Ve Berl
イスラエル / 2012 / 96分 / 監督：アミール・マノール

孤独に暮らす老夫婦ハユタとベルはそれぞれ変わりゆくイスラエルの現状に絶望する。ある夜、二人は最後の旅に出発するべくアパートを出る…。題想主義的なイスラエルを舞台にした世代の心理を重層的に表現した作品。監督はこれがデビュー作となるアミール・マノール。
27 (祝) 15:20 [A] ・ 28 (祝) 21:30 [N]

『111人の少女』 111 Girls / 111 Dokhtar
イラク / 2012 / 79分
監督：アビード・ゴバディ & ビジャン・サンゲビ

111人のクルド人の少女が、政府が夫を見つけてくれないまま難民自称をする、という手紙が大統領に届くところから、それぞれの女性の人生が交わるようにべく一人の収入がクルディスタンに派遣される…。ユニークな発想と驚くべき映像に圧倒されるバワーフル・ゴバディの初デビューの監督デビュー作。
29 (祝) 15:50 [A] ・ 30 (祝) 21:30 [N]



写真協力：公益財団法人日本写真芸術センター

『愛の身替わり』 All Apologies / 愛的替身
香港 / 2012 / 89分 / 監督：エミリー・タン

交通事故で一人息子を失い、しかも妻が不妊治療で二度と子供が産めないことを知った男。絶望した男は事故を起こした運転手の妻に信じ難い要求を…。「完美生活」(08)のエミリー・タンが男女の微妙な心理を描く、サンセバスチャン映画祭コンペティション上映。
25 (日) 16:00 [A] ・ 26 (月) 13:00 [A]

『ティエダンのラブソング』 The Love Songs Of Tiedan / Mei Jie
中国 / 2012 / 約91分 / 監督：ハオ・ジュ

『独身男』(10) でフィルメックス審査員特別賞を受賞したハオ・ジュの監督第2作。山西省の貧しい村に生まれた6歳の少年ティエダンは、近所に住む女性歌手に憧れを抱くが、やがて成人になったティエダンは、自らも伝統芸能の一座に加わり、村を離れて旅に出る……。
23 (祝・祝) 21:30 [N] ・ 25 (日) 13:00 [A]

『記憶が私を見る』 Memories Look At Me / Ji Yi Wang Zhe Wo
中国 / 2012 / 約91分 / 監督：ソン・ファン

80年代の台湾ニューウェーブを想起させる親密さをもって一つの家族の姿を描き出した、ソン・ファンの長編デビュー作。ジャ・ジャンクーがプロデューサーを担当。ロカルノ、金鶏賞でワールド・プレミア上映され、最優秀新人監督賞を受賞した。
26 (月) 21:30 [N] ・ 30 (祝) 15:40 [A]

『東京暗黒街・竹の家』 House of Bamboo
アメリカ / 1955 / 103分 / 監督：サミュエル・フラー

東京を舞台に米国人捜査官とギャングの壮絶な死闘を描いた傑作フィルム・ノワール。ラストの銃撃戦が行われる松屋浅草屋上のスカイクルーザーなど、失われてしまった東京の風景が見られるという点でも貴重。フラー生誕百年を機にデジタル・リマスター版で上映。
29 (祝) 12:50 [A] ・ 1 (土) 21:30 [N]

サミュエル・フラー生誕百年記念上映

『グレープ・キャンディ』 Grape Candy / Chung po-do Sa-tang
韓国 / 2012 / 104分 / 監督：キム・ヒジョン

少女時代に受けた心の傷を乗り越えようとする二人の女性の葛藤を、サスペンス映画を思わせるスタイルで描いた、「13歳、ステ」(07) 以来となるキム・ヒジョン監督待望の新作。フラッシュバックを効果的に使用した複雑な構成が素晴らしい。
24 (土) 21:30 [N] ・ 26 (月) 15:50 [A]

『おだやかな日常』 Odayaka / Odayakana Nichijo
日本、アメリカ / 2012 / 102分 / 監督：内田伸輝
配給：ビエンラインメント

『ふゆの獣』で2010年フィルメックス最優秀作品賞を受賞した内田伸輝の新作。首都圏の同じマンションの隣同士に暮らす主婦の夫婦を主人公に、震災後に日本で実際に起こった人々の様々な反応と悲しい野心作。極限状況の中での家族の変情が見る者の胸を打つ。
29 (祝) 18:30 [A]

『あたしは世界なんかじゃないから』 I am not the world you want to change / Ateshiwa Sekainakajanaikara
日本 / 2012 / 112分 / 監督：高橋渉
製作：群青いろ 製作協力：カズモ

保険セールスマンの黒川は恋人に撮影のバイト話を持ちかけられる。だが、それはある女性の復讐を撮影するというものだった。女性はまずのなかった複数の男女を巻き込みつつ、ついにバイトの一室で復讐劇が始まる…。『ある朝スウプは』の高橋泉、待望の新作。
27 (祝) 18:20 [A]

All Apologies
香港 / 2012 / 89分 / 監督：エミリー・タン

A man who had his only son in a traffic accident also learns through infertility treatment that his wife is barren. Desperate, he makes an unbelievable demand to the wife of the guilty driver. "Perfect Life" (08) director Emily TANG illustrates men and women's delicate mindsets. Screened in competition at the San Sebastián Festival. World Premiere [Hong Kong] / 2012 / 89min / Director: EMILY TANG

The Love Songs Of Tiedan / Mei Jie
中国 / 2012 / 91分 / 監督：HAO Ju

The second directorial effort of HAO Ju, who won a TOKYO FILMeX 2010 Grand Prix for "Love Addiction". This ambitious work focuses on two couples living next door to each other in a metropolitan apartment complex, and realistic conveys people's emotional reactions to the Great East Japan Earthquake. Its depiction of love between family members in times of a crisis situation will resonate in the hearts of viewers. [Japan, USA] / 2012 / 102min / Director: UCHIDA Nobuteru

Memories Look At Me / Ji Yi Wang Zhe Wo
TAIWAN / 2012 / 91min / Director: HSU Fan

The feature directorial debut of SONG Fang is a story of a family, told with an intimacy reminiscent of the 1980s Taiwan New Wave. Produced by JIA Zhang-ke, featured to world premiere at the Locarno Film Festival, where it won Best First Feature. [China] / 2012 / 85min / Director: SONG Fang

House of Bamboo
Commercial Celebration for Samuel FULLER 29 (Thu.) 12:50 [A] / 1 (Sat.) 21:30 [N]

Resurgence film noir starring the fierce, deadly struggle between an Army Criminal Investigator and a gang in Tokyo. Seeing The Sky Cruiser in the final destructed atop the Matsuya Asakusa department store's rooftop plus other Tokyo scenery now lost is invaluable. Screening of a digitally restored version for the 100th anniversary of FULLER's birth. [USA / 1955 / 95min / Director: Samuel FULLER]

Grape Candy / Chung po-do Sa-tang
KOREA / 2012 / 104min / Director: KIM Hee-jeong

The troubles of two women trying to overcome childhood emotional scars are depicted as if a suspense-thriller. Long-awaited new film by KIM Hee-jeong who made the "Wonder Years" (07). The film's elaborate structure with the effective use of flashbacks is outstanding. [South Korea] / 2012 / 104min / Director: KIM Hee-jeong

Odayaka / Odayakana Nichijo
The latest from UCHIDA Nobuteru, winner of the TOKYO FILMeX 2010 Grand Prix for "Love Addiction". This ambitious work focuses on two couples living next door to each other in a metropolitan apartment complex, and realistic conveys people's emotional reactions to the Great East Japan Earthquake. Its depiction of love between family members in times of a crisis situation will resonate in the hearts of viewers. [Japan, USA] / 2012 / 102min / Director: UCHIDA Nobuteru

I am not the world you want to change / Ateshiwa Sekainakajanaikara
JAPAN / 2012 / 112min / Director: TAKAHASHI Izumi

Insurance salesman KUROKAWA's girlfriend suggests a part-time film crew job to him. However, it is for a female revenge film. He becomes embroiled with several people in the revenge film. [Japan / 2012 / 112min / Director: TAKAHASHI Izumi] GOETHE-INSTITUT Ⅰ-ケツセルセンター

KEIRIN
この映画は、競輪の補助金を受けて開催します。
http://ringring-keirin.jp

主催：特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会
共催：朝日新聞社／J-WAVE／テレビ朝日／特集上映 永下恵介生誕100年祭）松竹
<字幕制作>東京都、アーツカウンシル東京助成機関・
東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）
（Talent Campus Tokyo 2012）東京都、アーツカウンシル東京助成機関・
東京文化発信プロジェクト室（公益財団法人東京都歴史文化財団）
（共催企画Talent Campus Tokyo 2012提携）ベルリン国際映画祭（ベルリン・タレント・キャンパス）
助成：芸術文化振興基金／アーツカウンシル東京助成機関（公益財団法人東京都歴史文化財団）
イスラエル大使館
特別協賛：ECC／ポカリスエット
協賛：アニエスベー／エールフランス航空／バンダイビジュアル
後援：JICA「戦略的広報促進」事業（公益財団法人東京都歴史文化財団）
特別協力：エキサイトイイネ／三菱地所
協力：アテネ・フランセ文化センター／インターリース／映画美学校／エルメスジャポン
オフィス北野／cut／賀茂製麺／good mornings／国際交流基金／ディスクガレージ
東京学生映画祭／TOHOシネマズ／marunouchi cafe SEEK／
三井ガーデンホテル銀座プレミア／六耳工房
（共催企画Talent Campus Tokyo 2012）GOETHE-INSTITUT Ⅰ-ケツセルセンター

一日本・イスラエル60周年 — イスラエル映画傑作選
Special Program 1: Israeli Masterpiece

2012年は、イスラエルと日本が外交関係を樹立して60周年。この記念すべき年に、イスラエル映画史に上残る傑作を厳選して特集上映いたします。近年、世界や映画祭でイスラエル映画の受賞が続いています。その躍進の源を探し60年代の作品にあるわれてくるはしと、今回の特集で紹介する4作品は、国境問題として作られた作、家族の問題として作られた作品はあくまでも、広義に注目される作品です。

『エルドラド』 El Dorado　27 (水) 10:20 [A]

1963 / 86分 / 監督：メナヘム・ゴーラン

後にハリウッドの大プロデューサーとなるゴーラン監督デビュー作。真っ当な生活を送ろうと努力するものの、過去の心ない決断に巻き込まれて悩む男をテルアビブのサウンプ地区を舞台に描いた痛烈な映画の傑作。

El Dorado　27(火) 10:20 [A]
The directorial debut film by Menahem GOLAN who would later become a major Hollywood producer. This penalized mastermind set in the Jaffa district of Tel Aviv portrays a man seeking to live an upstanding life becoming entangled in the webs of his past.
(1963 / Director: Menahem GOLAN)

『サラー・シャバティ氏』 Salachi Shabati　28(木) 10:50 [A]

1964 / 110分 / 監督：エフライム・キション

草創期のイスラエル映画を代表するキションの監督デビュー作。家族とともにイスラエルに移住し、広大な土地を与えられた男が、その土地を稼ごうとする主人公を描いた風刺コメディ。米アカデミー外国語映画賞にノミネートされた。

Salachi Shabati　28(木) 10:50 [A]
Ephraim KISHON's debut film is representative of the dawn of Israeli cinema. The protagonist's numerous various means to earn money in order to live in a spacious home with his family who immigrated with him to Israel is depicted in this satire, comical. Nominated for Best Foreign Language Film at the Academy Awards in 1965.
(1964 / Director: Ephraim KISHON)

『子どもとの3日間』 Three Days and a Child / Shlosha Yamim Veyeled　29 (水) 10:20 [A]

1967 / 90分 / 監督：クリ・ソバル

アブラハム・B・イェホシュアの短編小説の映画化。元カルフェンフの子供を三日間預かることになった独身男の成長と現状況を描くカンヌ映画祭コンペティションに選ばれ、オアデドコントレルが力作賞を受賞した。

Three Days and a Child / Shlosha Yamim Veyeled　29(水) 10:20 [A]
An adaptation of Abraham B. YEHOSHUA's short story about the emotional confusion of a man who ends up looking after his ex-girlfriend's child for three days. Selected for competition at the Cannes Film Festival, where Udedi KOTLER was awarded Best Actor.
(1967 / Director: Uri ZOHAR)

『アバンチ・ボボ』 Avanti Popolo　25 (日) 18:50 [A]

1986 / 84分 / 監督：ラフィ・バルティー

天折の映画作家ブカイーの監督デビュー作。第三次中東戦争の末、エスエス運河を目指してエンプイ半島を走するスエスのエンプト兵の視点を通して反戦のメッセージを打ち出した戦争映画の傑作。ロカルノ映画祭で受賞。

Avanti Popolo　30(土) 18:50 [A]
The directorial debut of filmmaker Rafi BUKAI, who died prematurely. This classic war film that delivers an anti-war message through the perspective of Egyptian soldiers who escape on foot through the Sinai Peninsula bound for the Suez Canal toward the end of the Six-Day War. Its award-winner at the Locarno International Film Festival. (1986 / Writer / Director: Rafi BUKAI)

〈オーディトリウム渋谷にて追加上映〉
第13回東京フィルメックス終了後も、オーディトリウム渋谷にて、イスラエル映画傑作選」をお楽しみいただけます。

12月8日(土) 13:00【エルドラド】・14:50【サラー・シャバティ氏】
12月9日(日) 13:00【子どもとの3日間】・15:00【アバンチ・ボボ】
前売はそれぞれ1,500円、前売り券1,300円 当日券1,800円 学生1,300円 メンバー会員・映画関係者割引1,300円
(入場整理券発行)(一部席のみ予約可)(詳細はホームページ)

木下恵介生誕100年祭
Special Program2 : KINOSHITA Keisuke centennial anniversary

All these 100Bws will be screening with English subtitles

共催：松竹　東京都　東京文化発信プロジェクト　木下恵介記念事業実行委員会

『歌舞の町』 Jubilation Street　24 (土) 16:30・28 (水) 17:10

1944 / 73分 / 出演：上原謙、水戸光子、東野英治郎

戦局が悪化して疎開が進む中、なおも町に残ろうとする住人たちの姿を描いた、国策映画として作られた作、木下恵介の出発点ともみるべき作品。

Jubilation Street　24(土) 16:30・28(水) 17:10
A depiction of relationships between residents of a town who decide to not go ahead with the festival in the face of the war and citizens evacuate to the countryside. Although made as government propaganda, KINOSHITA injected his own touch into it.
(1944 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『女』 Woman　25 (日) 15:30・29 (木) 17:10・30 (金) 20:00

1948 / 67分 / 出演：水戸光子、小沢栄太郎

踊り子が、つきまとうヤクザな男から逃れて再出発するモーテルの女将との恋愛を描いた、この頃の木下恵介のサスペンスが最高潮に達するシークエンスは圧巻。

Woman　25(日) 15:30・27(月) 17:10・28(火) 20:00
An ambitious work dust entirely on location that follows a dancer's struggle to get free from a persistent rogue and make a new start in life. The sequence in which their dual reaches a climax is breathtaking.
(1948 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『婚約指環（エンゲージリング）』 Engagement Ring　24 (土) 18:30・29 (木) 11:00

1950 / 96分 / 出演：田中絹代、三船敏郎、宇野重吉

病気で療養中の夫に代わって銀座で貴金属店を営む妻が、夫の愛人とその子供に振り回されながらも、妻を強いたスピリットを、時潔火し自由和解の心を一つにする。

Engagement Ring　24(土) 18:30・29(木) 11:00
Machiko Kyo playing the wife of a man convalescing from illness recovering in Ginza jewelry store in his stead, while becoming attracted to the young physician in charge of his recovery. TAMAKI Kinuyo's first film encore returning from a period in America.
(1950 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『さやけ雲』 Farewell to Dream　23 (祝) 16:30・26 (月) 17:10・30 (土) 18:20

1956 / 78分 / 出演：田中絹二、望月優子、久我美子

魚屋の息子として生まれた少年が、父の死を始めとする厳しい現実に直面しながらも、たくましく成長していく姿を、東京を舞台に描いた作品。

Farewell to Dream　23(月) 16:30・26(木) 17:10・30(土) 18:20
A young boy, the son of a fishmonger, grows up to be a strong man while experiencing various unreal harsh realities, including his father's death. The young boy's quiet resignation is featured in describing a dramatic progression.
(1956 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『死闘の伝説』 A Legend or Was It?　25 (日) 11:00・27 (火) 13:30・30 (土) 16:20

1963 / 83分 / 出演：若下志麻、加賀まり子、加藤剛

大平洋戦争末期の北海道を舞台に、疎開してきた一家が村の地主の家に間借りをしたことをきっかけに村全体を巻き込んだ騒動を描いた異色の傑作。

A Legend or Was It?　25(日) 11:00・27(火) 13:30・28(水) 19:00
A masterpiece portraying the circumstances of a family that occupies when a marriage proposal by a village landlord's son is declined by a family evacuating to Hokkaido during the closing years of the Pacific War.
(1963 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『カルメン純情す』 Carmen's Innocent Love　12/2 (日) 16:30

1952 / 103分 / 出演：高峰秀子、若原雅夫、浪曲千恵

「カルメン故郷に帰る」の結編、女たちらしい芸術家に憧れてまったストリップ小屋、まちの人の間に騒ぎを捲し、社会風刺の強いたユダイナ作品に仕上がっている。

Carmen's Innocent Love　2(日) 16:30
This sequel to "Carmen Comes Home" follows the romantic fortunes of stripper Ko, who falls for a womanizing artist. A comedy with a strong vein of social satire.
(1952 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『日本の悲劇』 Tragedy of Japan　24 (土) 14:00・28 (水) 11:00　12/1 (土) 19:10

1953 / 116分 / 出演：望月優子、桂木洋子、田浦正巳

熱狂の女中として健気に生きる戦争未亡人と彼女を冷淡視する一子供たち、リアリズムを追求したケーテ、戦後混乱期に生きる母子の心の葛藤を浮き彫りにする。

Tragedy of Japan　24(土) 14:00・28(水) 11:00 / 1(火) 19:10
A war widow who patiently carries on with life as a maid at a Japanese inn, but is regarded with bafflement by her children. Through a style seeking realism, the disconnection between mother and child living amid post-war turmoil is brought into relief.
(1953 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『二十四の瞳』 Twenty Four Eyes　12/2 (日) 11:00

1954 / 156分 / 出演：高峰秀子、月丘夢路、笠智衆

美しい小豆島を背景に新任女性教師と 12 人の教え子が、戦中から戦後にわたる激動の時代に翻弄されながら懸命に絵命取りたれ人の苦悩とそれを不朽の名作。パリアワード一等賞受。

Twenty Four Eyes　2(火) 11:00
An immortal classic about the tribulations of a newly-appointed teacher and her 12 students in the beautiful island of Shodoshima, during a turbulent period spanning World War II and its aftermath. Screens with English and Japanese subtitles.
(1954 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『陸軍』 The Army　25 (日) 13:30・29 (月) 17:00

1944 / 87分 / 出演：田中絹代、笠智衆、小沢栄太郎

陸軍省の依頼により戦時中に映画化、国策映画の枠組みを大きく逸脱するものとの理由から、この監督は作品の上映を禁止された。ラストシーンの移動撮影は、圧巻の名場面である。

The Army　25(日) 13:30・29(月) 17:00
Made during WWII at the request of the Department of War, its attention is drawn to Ko's career from typical propaganda films. The last scene became famous for its outstanding mobile photography.
(1944 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『肖像』 The Portrait　26 (月) 15:30・30 (水) 16:40

1948 / 73分 / 出演：井川邦子、三宅邦子、三浦光子

不動産ブローカーとその愛人が、莫迄面妻一家を立ち退かせようとする策略に妻の心変化が描かれてくるが、…風薄明の影を本不可解な女心描写の傑作。

The Portrait　26(Mon) 15:30 / 30(Fri) 16:40
Based on a novel by Toshio ITAMI and his lover attempt to evict a destitute painter's family in order to build on the second floor of their home. A rare pairing of KINOSHITA adapting a script by KUROSAWA Akira.
(1948 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『お嬢さん乾杯』 Here's to the Young Lady　26 (月) 11:00・28 (水) 13:30

1949 / 89分 / 出演：原節子、佐野周二、信欣三

自動車修理会社を経営する新興成金の男が嫌々ながら元元男爵の令嬢と政略結婚をするが…、木下の時下慢な喜劇が実現出来ている、コメディー映画の傑作。

Here's to the Young Lady　26(Mon) 11:00 / 28(Wed) 13:30
The newly affluent manager of an automobile repair company finds himself in a loveless arranged marriage meeting with the daughter of a formerly noble family, KINOSHITA's smart, nimble direction is dazzling. A comedic masterpiece.
(1949 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『香華（前篇・後篇）』 The Scent of Incense　25 (日) 17:10・30 (土) 11:00

1964 / 204分 / 出演：岡田英次、久我美子、乙羽信子

したたかに生き抜く男性女性と、一途な娘との壮絶な確執を、60年間にわたって描く文芸大河ドラマ。歴史的背景をふまえながらも母娘の愛憎に焦点を当てる。

The Scent of Incense　25(日) 17:10 / 30(土) 11:00
An epic literary drama that depicts 60 years of fierce antagonism between a formidable woman and her cherished daughter. It presents the story's historical background in vivid detail, emphasizing the ebb and flow of the mother-daughter relationship.
(1964 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『風花』 The Snow Flurry　27 (火) 15:30・30 (木) 15:00

1959 / 78分 / 出演：岸惠子、久我美子、十七世中村鴈三郎

信州の農村を舞台に、二世代にわたる身分違いの恋を描いた作品。静けさと凍てつきそうな寒さの中から上がる、豪の世界映画ブームを先取りしたかのような異色作。

The Snow Flurry　27(Tue) 15:30 / 30(Thu) 15:00
Set in a rural village in the Shinshu region, this melodrama about lovers of different social classes spans two generations. It depicts the anguish of people entangled in an old and exclusionary value system, and their escape from it.
(1959 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『今日もまたかくありなん』 Thus Another Day　28 (木) 15:30・29 (金) 18:30

1959 / 74分 / 出演：藤原鎌兵衛、久我美子、十七世中村鴈三郎

さささやかな幸せを願う一家を理不尽な不幸と暴力が襲う中で、静けさと凍てつきそうな寒さの中から上がる、豪の世界映画ブームを先取りしたかのような異色作。

Thus Another Day　28(Wed) 15:30 / 29(Thu) 15:00
When a family who wishes for simple blessings is tormented by unreasonable sorrow and violence, a man concealing a calmness and fury within takes action. A distinct work seemingly a precursor to the heroic chivalry film trend which followed it.
(1959 / Director: Keisuke KINOSHITA)

『笛吹川』 The River Fuefuki　23 (祝) 14:00・26 (月) 19:00・27 (火) 11:00

1960 / 117分 / 出演：高峰秀子、田村高廣、市川崑左筋 (大代目)女中役

「魅山蔵市」に続くと、深沢七郎原作の映画化。戦国時代に、武田家が滅亡するまでの約50年間を描いて暮らす貧農一家の数代にわたる運命を描く異色の時代劇。

The River Fuefuki　23(祝) 14:00 / 26(Mon) 19:00 / 27(Tue) 11:00
An adaptation of a novel by "The Ballad of Narayama" author Shichiro Fukazawa. Director Ichikawa Kon, a South Yatmin period, this unique period film follows the fate of several generations of a poor farming family who live near the Fuefuki River in Kai Province, ruled by the Takeda clan.
(1960 / Director: Kon ICHIKAWA)

『楢山節考』 The Ballad of Narayama　23 (祝) 11:00・26 (月) 13:30・29 (木) 19:00　12/1 (土) 14:00

1958 / 98分 / 出演：田中絹代、望月優子、市川崑

映画史に残る傑作。深沢七郎の小説を初映画化。オール・セットの二本と変動後の背景を用いた前衛的な表現で、人間の業と母子の愛を描いた野心的作品。

The Ballad of Narayama　23(祝) 11:00 / 26(Mon) 13:30 / 29(Thu) 19:00 / 1(Sat) 14:00
The first film adaptation of FUKAZAWA Shichiro's novel, based on the legend of Ubasuteyama. This ambitious classic about harsha and the love between a mother and child takes an avant-garde approach, utilizing kabuki music and an artificial aesthetic derived from shooting entirely on sets.
(1958 / Director: Kon ICHIKAWA)

『野菊の如き君なりき』 You Were Like a Wild Chrysanthemum　29 (水) 14:50　12/2 (日) 18:30

1955 / 92分 / 出演：田中絹代、有田紀二、笠智衆

信州を舞台に明治の封建的な社社会での幼馴染との純愛の行為を描いたしっとりと悲く、田畑農家の美しい風景描写も魅力的。

You Were Like a Wild Chrysanthemum　29(Thu) 14:50 / 2(Sun) 18:30
Set in the Shinshu region, the development of an unrealized innocent love between childhood friends in the legend of Ubasuteyama (Shichiro's novel, based on the legend of Ubasuteyama). Innovative techniques for reminiscing scenes and richly poetic long takes yield a striking effect.
(1955 / Director: Kon ICHIKAWA)

〈メンバーエルメス10周年・ステュディオ presents〉**木下恵介特別上映**
銀座のメゾンエルメス11階にある60席のプライベートシアネ、ルステュディオは2001年から無料の映画上映会を行っています。このたび、第13回東京フィルメックス、木下恵介生誕100年プロジェクトと共同し、日本映画史に残る名作「野菊の如き君なりき」を上映します。
場所：メゾンエルメス10階 ルーステュディオ（東京都中央区銀座5-4-1）
上映日：11月23日(祝)、11月27日(火)、11月30日(金) 各回19:00～
（予約制・11月23日(祝)より受付開始）
詳細は、http://www.art-it.asia/u/maisonhermes TEL:03-3569-3300（受付時間 10:00-19:00）

12月3日～12月7日にも、以下の5作品（英語字幕なし）と上記19作品の5作の一部が上映されます。詳細は公式サイトをご確認ください。
『国行く国境1949年 109分・『女の園』1954年 /141分・『濁い潤』1955年 /99分 /『太陽とバラ』1956年 /85分・『喜びも悲しみも幾歳月』1957年 /160分

〈木下恵介生誕100年シンポジウム〉開催
12月11日『カルメン故郷に帰る』『楢山節考』上映後、
木下恵介監督が残した映画、そして木下恵介と私たちなどに様々な角度から迫ります。
出田玄一（脚本家）、楠田浩之（映画監督）、長部日出雄（小説家）ほか豪華ゲストが登壇予定。

■チケット料金

◎全席指定席／各回入替制／料金は全て税込

前売券販売期間	前売券（チケットぴあ）			当日券（各会場窓口）	
11/3(土)～21(水)	P-コード	1回券	学生鑑賞3回分(後券P-コード:464-192)	一般	学生 学生カード会員
有楽町朝日ホール	550-381	1300円	3300円	1700円	1300円 ※要・学生証
TOHOシネマズ 日劇	550-382				

チケット発売中！(9/29(土)～)
（チケットぴあでの販売は、各上映日前日の17時まで）

	チケットぴあ				
	P-コード	1回券	一般	学生・小・シニア	
有楽町朝日ホール	木下恵介生誕100年祭	550-331	1200円	1300円	1000円 ※一律料金
TOHOシネマズ 日劇	12/1(シンシネマプラス付き上映 Cinema Plus)		1800円		1800円

◎全席指定・各回入替制
※上記特典のチケットはチケットぴあの他、東劇窓口にてすでに発売中。(9/29(土)～)
※チケットぴあ1枚につき1人1回限り1回まで

〔当日券および劇場情報〕

■有楽町朝日ホール
●当日券は上映回上、各回開口にそれの日開口の上映開始の40分前よりそれぞれの日の窓上映回分を発売します。
●上映開始後は場内が暗くなりますため、お手持ちのチケット指定の料金席には「ご案内できなくなりますので、ご了承ください。
◎全席自由席。ご予約は1プログラム1作（ロビーでの飲食物の販売はございません）。

■TOHOシネマズ 日劇
●当日券は有楽町マリオン窓口・TOHOシネマズ 日劇にて各日オープン前より発売。
●特別席のため、シネマイレージカードも、各種割引およびご招待券などはご利用いただけません。
●上映開始後は場内が暗くなりますため、お手持ちのチケット指定の料金席には「ご案内できなくなりますので、ご了承ください。その為、10歳未満の方のロビー入場もお受けできかねます。
あらかじめご了承ください。

■東劇
●当日券は上映回上、各回窓口にて10時30分より、その日の全上映回分を発売いたします。
●特別席のため、シネマイレージカードおよび各種割引およびご招待券などはご利用いただけません。
（松竹 (株) の株主優待券は、ご利用いただけます。）

■座席指定席イメージ図 ※この図はだいたいの座席配置図を示すためのもので、実際の座席配置ではありません。

お問い合わせ先　ハローダイヤル Info. Tel: 03-5777-8600 (8:00～22:00)
最新情報は公式サイトにてご覧頂けます。http://www.filmex.net/

〔上映会場〕
〔A〕有楽町朝日ホール 千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン11F (東京メトロ銀座駅C4出口)
〔N〕TOHOシネマズ 日劇 千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン9F (東京メトロ銀座駅C4出口)
〔T〕東劇 中央区銀座 4-1-1 東劇ビル 3F (東京メトロ東銀座駅6 番出口)

東京都現代美術館×東京フィルメックス相互半券割引
「アートと音楽」展、「ボイス、アクティヴィズム 2012」展 (10/27-2013/2/3)
と連動して、フィルメックスとMOTでは相互半券割引を実施いたします。フィルメックスのチケットの半券を提示で同展の当日券が1割引でお求めいただけます。また同展の半券提示でフィルメックスの当日券を前売料金で購入いただけます。※TOHOシネマズ 日劇のご指定席は、

〈marunouchi cafe SEEK〉×東京シネマ塾「映画字幕翻訳セミナー」
私たちが外国語を観る際に欠かせないものに「字幕」があります。字幕って、どうやって翻訳されているのか、専門家にうかがいながら楽しくトライしてみませんか？
●日程：10/31(水)、11/14(水)　●時間：19:00～21:00
●講師：翻訳家 戸田奈津子（映画評論家、字幕翻訳家）　●会場：麹町 好子 (予定)
●定員：各回30名（映画好き、marunouchi cafe SEEKのFacebookページをご覧ください。）
お申し込み等の詳細は、marunouchi cafe SEEKのFacebookページをご覧ください。
http://www.marunouchicafe.com/

piaぴあ
チケットぴあ
0570-02-9999

前売券情報　チケットぴあにて発売！

【発売日】
11/3(土)10:00AMより（～11/21(水)まで）
コンビニエンスストアでの販売は前日10:00AMより発売
【券種】
★ 前売・1回券
（全国共通・各回入替制）
●「舞台前(1階)方」「中央」「後方」から席位置をオプション指定可。
「TOHOシネマズ日劇」と「ピクチャーぴあ」の区分は「有楽町ビル」のみ。
★ 前売・平日鑑賞3回引換券（固定150セット、数量限定販売）
●11/26～30の17時以降に開始する指定の3つのいずれかに使用可能。
●1枚で3回分の映画を観ることができます。
上映当日、会場前にて指定席券に引き換えます。
（料金は1回券と同額）
●ご予約・お問い合わせ
チケットぴあ 0570-02-9999（オペレーター対応 10:00～20:00）
※上記特典のチケットはチケットぴあの他、東劇窓口にてすでに発売中。(9/29(土)～)
※チケットぴあ1枚につき1人1回限り1回まで
詳細は http://pia.jp/guide/charge.html にて

〔当日券および劇場情報〕

■有楽町朝日ホール
●当日券は上映回上、各回窓口にそれの日開口の上映開始の40分前よりそれぞれの日の全上映回分を発売します。
●上映開始後は場内が暗くなりますため、お手持ちのチケット指定の料金席には「ご案内できなくなりますので、ご了承ください。その為、10歳未満の方のロビー入場もお受けできかねます。
あらかじめご了承ください。
◎全席自由席。ご予約は1プログラム1作（ロビーでの飲食物の販売はございません）。

■TOHOシネマズ 日劇
●当日券は有楽町マリオン窓口・TOHOシネマズ 日劇にて各日オープン前より発売。
●特別席のため、シネマイレージカードも、各種割引およびご招待券などはご利用いただけません。
●上映開始後は場内が暗くなりますため、お手持ちのチケット指定の料金席には「ご案内できなくなりますので、ご了承ください。その為、10歳未満の方のロビー入場もお受けできかねます。
あらかじめご了承ください。

■東劇
●当日券は上映回上、各回窓口にて10時30分より、その日の全上映回分を発売いたします。
●特別席のため、シネマイレージカードおよび各種割引およびご招待券などはご利用いただけません。
（松竹 (株) の株主優待券は、ご利用いただけます。）

■座席指定席イメージ図 ※この図はだいたいの座席配置図を示すためのもので、実際の座席配置ではありません。

お問い合わせ先　ハローダイヤル Info. Tel: 03-5777-8600 (8:00～22:00)
最新情報は公式サイトにてご覧頂けます。http://www.filmex.net/

【上映会場】
〔A〕有楽町朝日ホール 千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン11F (東京メトロ銀座駅C4出口)
〔N〕TOHOシネマズ 日劇 千代田区有楽町 2-5-1 有楽町マリオン9F (東京メトロ銀座駅C4出口)
〔T〕東劇 中央区銀座 4-1-1 東劇ビル 3F (東京メトロ東銀座駅6 番出口)

東京都現代美術館×東京フィルメックス相互半券割引
「アートと音楽」展、「ボイス、アクティヴィズム 2012」展 (10/27-2013/2/3)
と連動して、フィルメックスとMOTでは相互半券割引を実施いたします。フィルメックスのチケットの半券を提示で同展の当日券が1割引でお求めいただけます。また同展の半券提示でフィルメックスの当日券を前売料金で購入いただけます。※TOHOシネマズ 日劇のご指定席は、

〈marunouchi cafe SEEK〉×東京シネマ塾「映画字幕翻訳セミナー」
私たちが外国語を観る際に欠かせないものに「字幕」があります。字幕って、どうやって翻訳されているのか、専門家にうかがいながら楽しくトライしてみませんか？
●日程：10/31(水)、11/14(水)　●時間：19:00～21:00
●講師：翻訳家 戸田奈津子（映画評論家、字幕翻訳家）　●会場：麹町 好子 (予定)
●定員：各回30名（映画好き、marunouchi cafe SEEKのFacebookページをご覧ください。）
お申し込み等の詳細は、marunouchi cafe SEEKのFacebookページをご覧ください。
http://www.marunouchicafe.com/

TOKYO FILMeX 2012 Screening Schedule

		有楽町朝日ホール Yurakucho Asahi Hall	東劇 Togeki	TOHOシネマズ 日劇 TOHO CINEMAS Nichigeki
		開場は各回20分前 Doors Open 20 min. before each screening	メゾンエルメス 14:30 *無料／予約制 特別上映『二十四の瞳』豪華上映会（予定）*詳細は裏面をご覧ください。	16:20 開会式＋3人のアンヌ Opening Ceremony + A Woman Is a Woman 90min.
11 Fri.	10:00	楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	14:00 笛吹川 The River Fuefuki 117min.	16:30 タやけ雲 Farewell to Dream 78min.
11 Sat.	10:00	BAD FILM BAD FILM 161min.	13:10	17:40 三時妹（旅館） Three Sisters 153min.
	11:00	永遠の人 Immortal Love 107min.	14:30 日本の悲劇 Tragedy of Japan 116min.	16:30 歓呼の町 Jubilation Street 73min.
12 Sun.	10:10	ひろしま 石内都・遠されたものたち Things Left Behind 80 min.	13:00 テイエダンのラブソング The Love Songs Of Tiedan 91 min.	15:30 愛の身替わり All Apologies 86min.
	10:30	荒野の伝説 A Legend or Was It? 83min.	13:30 陸軍 The Army 87min.	15:30 女 Woman 67min.
13 Mon.	10:20	前売・平日鑑賞3回引換券ご利用について 会期中平日開催の17:00以前の回は3回券ご利用可能（観日ホール・のみ）	13:00 愛の身替わり All Apologies 86min.	15:50 グレープ・キャンディ Grape Candy 104min.
14 Tue.	10:00	楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	13:30 楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	15:30 肖像 The Portrait 73min.
15 Wed.	10:20	ムトルドラド El Dorado 86min.	12:50 メゾンララバイ Lullaby to My Father 87 minutes.	15:20 エピローグ Epilogue 96min.
	10:30	笛吹川 The River Fuefuki 117min.	13:30 荒野の伝説 A Legend or Was It? 83min.	15:30 風花 The Snow Flurry 78min.
16 Thu.	10:50	サラー・シャバティ氏 Salachi Shabati 110min.	13:40 514号室 Room 514 90 min.	16:30 カルメル Carmen Comes Home 86min.
	11:00	日本の悲劇 Tragedy of Japan 116min.	13:30 お嬢さん乾杯 Here's to the Young Lady 89min.	15:30 今日もまたかくてありなん Thus Another Day 73mins.
17 Fri.	10:20	子どもとの3日間 Three Days and a Child 90 min.	12:50 東京暗黒街・竹の家 House of Bamboo 103 min.	15:50 111人の少女 111 Girls 79mins.
	11:00	婚約指環 Engagement Ring 96min.	13:00 今日もまたかくてありなん Thus Another Day 73mins.	14:50 野菊の如き君なりき You Were Like a Wild Chrysanthemum 92mins.
18 Sat.	11:30	チョジュ・プロジェクト2012 Jeonju Digital Project 2012 173 min.	15:40 記憶が私を見る Memories Look At Me 87 min.	18:30 ピエタ（旅館） Pieta 104 mins.
	11:50	香華 前編 / 香華 後編 The Scent of Incense 204mins.	15:00 風花 The Snow Flurry 78min.	18:20 タやけ雲 Farewell to Dream 78min.
19 Sun.	10:40	荒野 The Gardener 87 mins.	13:10 ぼっちゃん BOZO 130 min.	15:50 接貢式＋竹の家 ACx Hino Season 103 min.
	10:50	カルメン故郷に帰る Carmen Comes Home 86min.	シンポジウム 第一部	14:00 シンポジウム 第二部
20 Mon.	10:40	サイの野原 Rhino Season 103 min.	13:30 チョジュ・プロジェクト2012 Jeonju Digital Project 2012 173 min.	16:30 カルメン純情す Carmen's Innocent Love 103mins.
	11:00	双子座 Twenty Four Eyes 156min.	14:00 楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	16:30 カルメン純情す Carmen's Innocent Love 103mins.
21 Tue.	10:30	歓呼の町 Jubilation Street 73min.	13:30 陸軍 The Army 87min.	16:30 日本の悲劇 Tragedy of Japan 116min.
22 Wed.	10:40	双子座 Twenty Four Eyes 156min.	13:10 ぼっちゃん BOZO 130 min.	15:50 ムトルドラド El Dorado 86min.
	11:00	荒野の伝説 A Legend or Was It? 83min.	13:30 日本の悲劇 Tragedy of Japan 116min.	15:30 歓呼の町 Jubilation Street 73min.
23 Thu.	10:20	愛の身替わり All Apologies 86min.	13:00 愛の身替わり All Apologies 86min.	15:50 グレープ・キャンディ Grape Candy 104min.
	10:30	笛吹川 The River Fuefuki 117min.	13:30 楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	15:30 肖像 The Portrait 73min.
24 Fri.	10:20	メゾンララバイ Lullaby to My Father 87 minutes.	12:50 エピローグ Epilogue 96min.	15:20 メゾンララバイ Lullaby to My Father 87 minutes.
	10:30	風花 The Snow Flurry 78min.	13:30 荒野の伝説 A Legend or Was It? 83min.	15:30 風花 The Snow Flurry 78min.
25 Sat.	10:50	514号室 Room 514 90 min.	13:40 サラー・シャバティ氏 Salachi Shabati 110min.	16:30 カルメル Carmen Comes Home 86min.
	11:00	今日もまたかくてありなん Thus Another Day 73mins.	13:30 お嬢さん乾杯 Here's to the Young Lady 89min.	15:30 今日もまたかくてありなん Thus Another Day 73mins.
26 Sun.	10:20	111人の少女 111 Girls 79mins.	12:50 東京暗黒街・竹の家 House of Bamboo 103 min.	15:50 111人の少女 111 Girls 79mins.
	10:30	歓呼の町 Jubilation Street 73min.	13:00 愛の身替わり All Apologies 86min.	15:30 歓呼の町 Jubilation Street 73min.
27 Mon.	10:40	荒野 The Gardener 87 mins.	13:10 ぼっちゃん BOZO 130 min.	15:50 接貢式＋竹の家 ACx Hino Season 103 min.
	10:50	カルメン故郷に帰る Carmen Comes Home 86min.	シンポジウム 第一部	14:00 シンポジウム 第二部
28 Tue.	10:40	サイの野原 Rhino Season 103 min.	13:30 チョジュ・プロジェクト2012 Jeonju Digital Project 2012 173 min.	16:30 カルメン純情す Carmen's Innocent Love 103mins.
	11:00	双子座 Twenty Four Eyes 156min.	14:00 楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	16:30 カルメン純情す Carmen's Innocent Love 103mins.
29 Wed.	10:30	歓呼の町 Jubilation Street 73min.	13:30 陸軍 The Army 87min.	16:30 日本の悲劇 Tragedy of Japan 116min.
30 Thu.	10:20	愛の身替わり All Apologies 86min.	13:00 愛の身替わり All Apologies 86min.	15:50 グレープ・キャンディ Grape Candy 104min.
	10:30	笛吹川 The River Fuefuki 117min.	13:30 楢山節考 The Ballad of Narayama 98min.	15:30 肖像 The Portrait 73min.
12/1 Sat.	10:20	メゾンララバイ Lullaby to My Father 87 minutes.	12:50 エピローグ Epilogue 96min.	15:20 メゾンララバイ Lullaby to My Father 87 minutes.
	10:30	風花 The Snow Flurry 78min.	13:30 荒野の伝説 A Legend or Was It? 83min.	15:30 風花 The Snow Flurry 78min.
2 Sun.	10:50	514号室 Room 514 90 min.	13:40 サラー・シャバティ氏 Salachi Shabati 110min.	16:30 カルメル Carmen Comes Home 86min.
	11:00	今日もまたかくてありなん Thus Another Day 73mins.	13:30 お嬢さん乾杯 Here's to the Young Lady 89min.